

環境経営レポート

2023年度 2023.6～2024.5



発行日：2024年10月31日

有限会社 ヤシマクリーンサービス

目 次

1. 組織の概要		P 1
2. 実施体制		P 2
3. 環境経営方針		P 3
4. 環境経営目標		P 4
5. 環境経営計画		P 5
6. 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標		P 6
7. 環境経営計画の取組結果とその評価, 及び次年度の環境経営計画		P 7
8. 当社の取り組み 地域との融合活動		P 8
9. 環境関連法規等の順守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無		P 9
10. 代表者による全体の評価と見直し・指示		-1.4%
		-0.14%
		-0.14%
		-0.14%

I 組織の概要

1. 事業者名及び代表者名

有限会社ヤシマクリーンサービス
代表取締役: 山本 達弘

2. 所在地

静岡県静岡市清水区小島町246-8

3. 会社履歴

法人設立 平成8年7月26日
資本金 300万円
決算期 5月

4. 環境管理の責任者及び担当者氏名、連絡先

環境管理責任者: 専務取締役 山本 竜二
連絡先 : TEL054-393-3700

5. 事業の概要

一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬

6. 事業の規模

事業年度 : 当年6月～翌年5月 ###

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
売上高(百万)	A	A	A	A	A
一般廃棄物収集運搬量(t)	597.5	532.5	533.2	616.9	638.8
産業廃棄物収集運搬量(t)	6.3	8.3	7.0	6.2	7.6
従業員数(人)	7	7	7	7	7

※A:5億円未満

7. レポートの基準期間及び発行日

基準期間(2023年6月1日～2024年5月31日)
発行日(2024年10月31日)

発行日:2024年10月31日

8. 対象範囲(認証・登録範囲)

対象活動:一般廃棄物の収集運搬、産業廃棄物収集運搬
対象組織:本社(全組織・全活動)

9. 産業廃棄物の種類

<許可品目の総括表>

産業廃棄物収集運搬業				許可品目										
NO	都道府県	許可NO	許可年月日 及び有効期限	燃えがら	汚泥	廃プラ類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラス	コンクリート	陶磁器くず	がれき類
2	静岡県	第2201066463号	令和6年12月14日 令和11年12月13日			○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般廃棄物収集運搬業				許可品目										
3	静岡市	第10044号	令和6年4月1日 令和8年3月31日	事業系一般廃棄物及び 多量一般家庭ごみ及び 特定家庭用機器再商品化対象物										

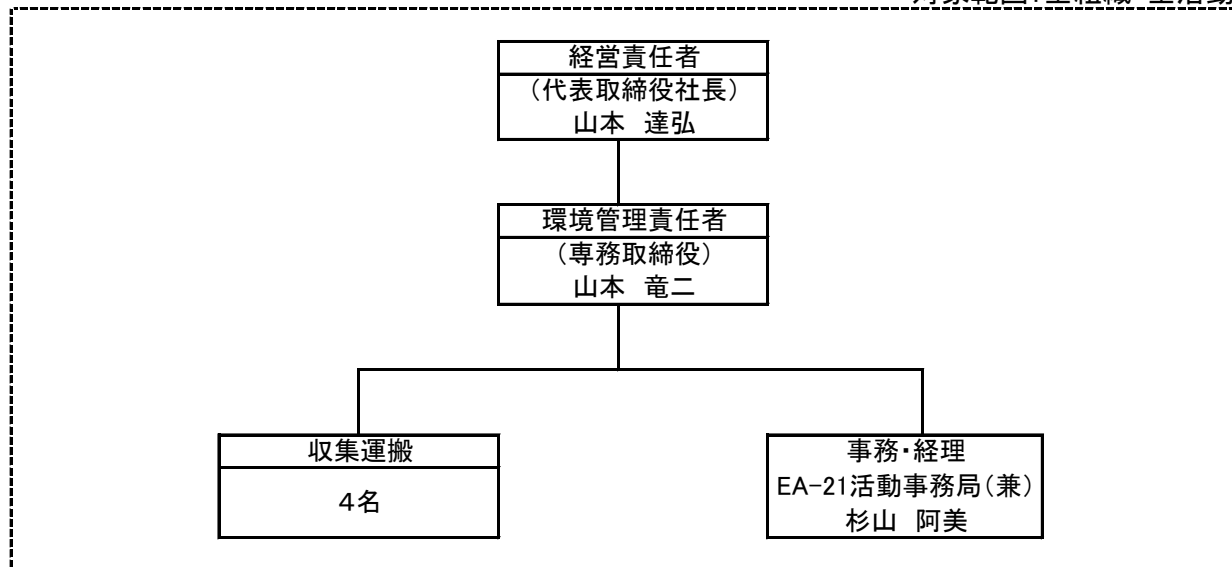
10. 収集運搬台数

軽トラック 1台
塵芥車 3台
アームロール車 2t 1台

Ⅱ 実施体制

作成日：2024年6月30日

対象範囲：全組織・全活動



-1.40%

-1.40%

-0.14%

-0.14%

<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ① 環境経営全般に対する責任と権限
- ② 環境経営方針の作成と社員への周知
- ③ 環境管理責任者の任命
- ④ 実施体制の構築
- ⑤ 経営における課題とチャンスを整理し、明確にする
- ⑥ 全体の評価と見直し

発行日 環境管理責任者

- ① 環境経営活動の推進
- ② 環境経営目標及び環境経営計画の作成
- ③ 環境経営推進会議の実施
- ④ 経営者への進捗報告

EA-21活動事務局

- ① 各部門のデータのまとめ
- ② 環境経営計画の予実績管理
- ③ 環境負荷・環境への取組みの自己チェックの実施
- ④ 環境管理責任者補佐
- ⑤ 環境関連法規制等最新版管理
- ⑥ 文書・記録の管理

各部門

- ① 環境経営計画の実施
- ② 月別部門データの集計
- ③ 問題点の把握と是正の実施
- ④ 推進会議の出席
- ⑤ 従業員教育

Ⅲ 環境経営方針

＜ 環境経営理念 ＞

有限会社ヤシマクリーンサービスは、本業である廃棄物の収集・運搬を通じて、環境負荷の低減・地球環境の保全に取り組み、次世代への継承に貢献いたします。

＜ 基本方針 ＞

当社は、環境理念に基づき、次の事項に取り組みます。

1. 電気、燃料の省エネルギー活動に取り組み、二酸化炭素の削減に努めます。
2. 収集運搬時のエコドライブを目指します。
3. 廃棄物のリサイクル向上に努めます。
4. 廃棄物排出事業者、住民に対して分別排出の指導・支援に努めます。 -1.40%
-1.40%
5. 環境関連法規制等の遵守 -0.14%
環境関連法規制及びその他の規制を遵守致します -0.14%
6. 環境経営の継続的改善に努めます。
7. 全従業員への環境経営方針及び必要事項を周知し環境活動への取り組みを目指します。

発行日：2024年10月31日

制定日 2023年6月8日
有限会社ヤシマクリーンサービス
代表取締役社長 山本 達弘

IV 環境経営目標

1. 基準期間(2022年5月～2022年6月)の環境目標

項目		単位	基準期間	2023年度	
			2019年6月 ～ 2020年5月	2023年6月 ～ 2024年5月	
			基準値	目標削減率	目標値
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	56,591	-1.2%	55,912
内訳	購入電力	kwh	1,280	-1.2%	1,264
	ガソリン	L	3,345	-1.2%	3,304
	軽油	L	18,691	-1.2%	18,466
一般廃棄物排出量		t	0.04		現状維持
水使用量		m ³	17.8		現状維持
排出事業者への分別指導		件	—		現状把握

<備考>

- 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(2017年度)の調整後排出係数「0.472kg-CO₂/kWh」を使用
- 事業年度10月～翌年9月。次の中間審査においては、暫定期間として、EA21運用開始の2019年11月から2020年9月の目標を立てる。それ移行は下記の中長期目標のように1年ごとの目標設定。

2. 中長期の環境目標

項目		単位	基準年度	目標年度				
			2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
			2019年6月 ～ 2020年5月	2020年6月 ～ 2021年5月	2021年6月 ～ 2022年5月	2022年6月 ～ 2023年5月	2023年6月 ～ 2024年5月	2024年6月 ～ 2025年5月
二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	56,591	-0.5%	-0.7%	-1%	-1.2%	-1.4%
内訳	購入電力	kwh	1,280	-0.5%	-0.7%	-1%	-1.2%	-1.4%
	ガソリン	L	3,345	-0.5%	-0.7%	-1%	-1.2%	-1.4%
	軽油	L	18,691	-0.5%	-0.7%	-1%	-1.2%	-1.4%
一般廃棄物排出量		t	0.04	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持
水使用量		m ³	17.8	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持
排出事業者への分別指導		件	—	現状把握	要検討	要検討	要検討	要検討

<備考>

「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、中部電力(2017年度)の調整後排出係数「0.472kg-CO₂/kWh」を使用した。

V 環境経営計画

(運用期間:2023年6月～2024年5月)

目的	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール											
					6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
二酸化炭素の削減	購入電力	照明	杉山	① 消灯の徹底(1回／週チェックする)												
				② 人感センサーの導入(3箇所に設置)												
				④ 高効率照明機器の導入												
		空調	杉山	① 温度設定夏28℃ 冬20℃												
				② クールビズ、ウォームビズ												
				③ フィルター定期清掃		月末		月末		月末		月末		月末		月末
				④ 使用していない部屋の空調停止												
				⑤ 遮光対策												
				⑥ 断熱化対策												
				⑦ 新規空調設備への代替え、及び導入検討												
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック・ホーク	山本	① エコドライブ												
				② 日常・定期点検の実施												
				③ 省エネ車の導入検討												
				④ 排ガス対応車の導入検討												
廃棄物の削減	事務所	杉山	杉山	① コピー用紙の両面使用												
				② 封筒の再利用												
				③ 集約化購買												
				④ FAXのPDF化				####								
				⑤ 3Rの実践				####								
				⑥ 廃棄物の分別とリサイクル				####								
	現場	山本	山本	① 古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化				####								
				② 分別ルートの新規開拓												
				③ 新規顧客の開拓												
水使用量の削減	上水		山本	① 節水表示												
排出事業者への分別指導			山本	① 分別方法の周知												
				② 取引先への教育方法の検討												

VI 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標

①運用期間(2022年6月～2023年5月)の実績

項目	単位	基準期間	1年目					2年目				
		2019年6月 ～ 2020年5月	2020年6月～2021年5月					2021年6月～2022年5月				
		基準値	目標 削減率	目標値	実績 削減率	実績値	評価	目標 削減率	目標値	実績 削減率	実績値	評価
二酸化炭素	kg-CO ₂	56,591	-0.5%	56,308	-3.2%	54,529	○	-0.7%	56,194	-5.9%	52,901	○
内訳	購入電力	kwh	-0.5%	1,273	-0.9%	1,261	○	-0.7%	1,271	-0.7%	1,262	○
	ガソリン	L	-0.5%	3,328	3.4%	3,442	×	-0.7%	3,321	-23.8%	2,532	○
	軽油	L	-0.5%	18,597	-4.2%	17,809	○	-0.7%	18,560	-3.0%	17,996	○
一般廃棄物排出量	t	0.040		現状維持		現状維持	—		現状維持		現状維持	—
水使用量	m ³	17.80		現状維持		現状維持	—		現状維持		現状維持	—
排出事業者への分別指導	件	—		現状把握			—		現状把握			—

項目	単位	基準期間	3年目					4年目				
		2019年6月 ～ 2020年5月	2022年6月～2023年5月					2023年6月～2024年5月				
		基準値	目標 削減率	目標値	実績 削減率	実績値	評価	目標 削減率	目標値	実績 削減率	実績値	評価
二酸化炭素	kg-CO ₂	56,591	-1.0%	56,026	-12.1%	49,249	○	-1.2%	55,912	-0.8%	55,484	△
内訳	購入電力	kwh	-1.0%	1,267	-3.1%	1,228	○	-1.2%	1,264	-6.6%	1,181	○
	ガソリン	L	-1.0%	3,311	-40.1%	1,983	○	-1.2%	3,304	-46.0%	1,783	○
	軽油	L	-1.0%	18,504	-7.7%	17,080	○	-1.2%	18,466	6.6%	19,685	×
一般廃棄物排出量	t	0.040		現状維持		現状維持	—		現状維持		現状維持	—
水使用量	m ³	17.80		現状維持	-1%	現状維持	—		現状維持		現状維持	—
排出事業者への分別指導	件	—		現状把握	-1%		—		現状把握			—

-0.14%

-0.14%

<評価>

ガソリン	原因	アームロール車の使用が増えたため
	是正	廃棄物に応じて適正な車の利用を行った
水道		お手洗いと手洗いのみ使用

②次年度の環境経営目標

発行日:2024年10月31日

変更なし

Ⅶ 環境経営計画の取組結果とその評価、及び次年度の環境経営計画

(運用期間: 2023年6月～2024年5月)

目的	項目	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
			評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明	① 消灯の徹底(1回/週チェックする)	○	徹底されている	継続実施
		② 人感センサーの導入	○	実施された	-
		③ 高効率照明機器の導入(LED化)	○	徹底されている	継続実施
	空調	① 温度設定夏28℃ 冬20℃	○	表示	継続実施
		② クールビズ、ウォームビズ	○	表示	継続実施
		③ フィルター定期清掃	○	月一度実施	継続実施
		④ 使用していない部屋の空調停止	○	徹底されている	継続実施
		⑤ 遮光対策	○		継続実施
		⑥ 断熱化対策	○		継続実施
		⑦ 新規空調設備への代替え、及び導入検討	-		継続実施
	乗用車・トラック・他	① エコドライブ	○	エコドライブカード配布	継続実施
		② 日常・定期点検の実施	△	日常点検マンネリ化	継続実施
		③ 省エネ車の導入検討	○	計画作成	継続実施
		④ 排ガス対応車の導入検討	○	計画作成	継続実施
		⑤ ルート収集	○	徹底されている	新規取り組み
		⑥ エコ整備	-		
廃棄物の削減	事業所	① コピー用紙の両面使用	○	裏紙使用	継続実施
		② 封筒の再利用	○	社内便活用	継続実施
		③ 集約化購買	○	徹底されている	継続実施
		④ FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施
		⑤ 3Rの実践	○	徹底されている	継続実施
		⑥ 廃棄物の分別とリサイクル	○	分別基準と実施	継続実施
		⑦ エコキャップ運動の参加	-		
		⑧ 名刺の自社製作	-		新規取り組み
	現場	① 古紙、カン、ビン、ペットボトル等の分別化	○	徹底されている	継続実施
		② 分別ルートの新規開拓	-		
		③ 新規顧客の開拓	○	実施中	継続実施
		④ 電子マニフェストの導入	×		
水資料量の削減	上水	① 節水表示	○	表示OK	継続実施
		② ストップガンの取り付け	-		-
		③ 節水こまの取り付け	-		-
排出事業者への分別指導		① 分別方法を周知	○	検討実施	-
		② 取引先への教育方法の検討	○	一部実施	継続実施(強化)

＜備考＞

評価判定: ○(良くてきた) △(まあまあできた) ×(できなかった) -(実施が見送られた)

VIII 当社の取組み

◆社内注意書きで社員の意識づけ◆



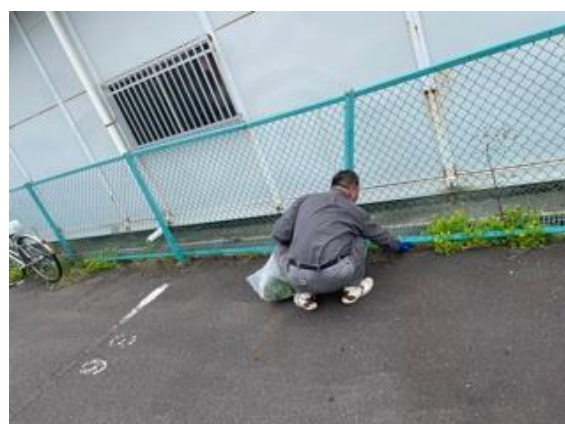
◆経営資源の投入◆



発行日:2024年10月

事務所にLED設置

◆地域との融合活動◆



駐車場付近清掃

IX 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

評価日 2024年10月15日

確認者 杉山 阿美

法律・条例	遵守事項または規制基準	当社の適用及び対応	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物の委託処理	収集運搬及び処分許可業者への委託	○
	運搬又は処分を委託する場合の処理基準の遵守	処理業者と契約契約書の締結	○
	マニフェストの保管	A票、5年間保管	○
	マニフェスト交付状況の知事報告	6/30までに報告書提出	○
	産業廃棄物収集運搬業者の許可	県知事の許可	○
	産業廃棄物処理基準の遵守	産業廃棄物収集運搬業者	○
	不法投棄の禁止		○
浄化槽法	浄化槽の保守点検及び清掃に実施	保守点検及び定期清掃の実施	○
	指定検査機関による水質に関する検査の実施	法定検査の実施(1回/年)	○
家電リサイクル法 (特定家庭用機器再商品化法)	特定家庭用機器廃棄物の収集・運搬をする者等への適切な引き渡し、料金の支払	指定家電廃棄時のサイクル料金の支払	○
自動車リサイクル法 (使用済自動車の再資源化等に関する法律)	使用済自動車の引渡義務		○
	使用済自動車の引き取り業者への引き渡し	リサイクル料金の支払(廃車時)	
道路交通法	乗車又は積載の方法	設備された場所以外の乗車又は積載の禁止	○
	安全運転の義務	危害を及ぼさないような速度と方法で運転	○
	車両等の使用者の義務	交通法規の遵守	○
消防法	指定可燃物の届出	紙屑、プラスチック類	該当なし
地球温暖化対策推進法	温室効果ガス発生抑制	二酸化炭素排出量の削減	○
静岡県産業廃棄物の 適正な処理に関する条例	一般廃棄物の分別排出	産業廃棄物と一般廃棄物の分別	○
	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管	○
環境基本法	公害防止、自然環境保全、環境負荷低減	エコアクション21にて取組	○

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

発行日: 2024年10月31日

X 代表者による全体の評価と見直し・指示

作成 2024年10月1日

1・見直し 関連情報	項 目		確認 : (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	☒	記録・文書として作成しました。
	2	環境経営目標及び目標達成状況	☒	継続して取り組みます
	3	環境経営計画及び取り組み実施状況	☒	継続して取り組みます
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	☒	記録に記載いたしました。
	5	外部コミュニケーション・対応記録	☒	特に問題ありませんでした。
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	状況を判断して取り組みます。
	7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	☒	継続して取り組みます
	8	その他()	☐	

2・代表者による全体評価・見直し指示

全体的に達成しているように見えるが細かい点でまだ取り組めるものもあるように思える。
環境活動計画に積極的に取り組んでいきます。目標を達成するよう環境活動計画等を見直すことを下記
のよう環境管理責任者に指示しました。

2024年10月1日
有限会社ヤシマクリーンサービス
代表取締役 山本 達弘 -1.40%
-1.40%

見直し項目		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・ ☒ 無	
2	環境経営目標	有・ ☒ 無	
3	環境経営計画	有・ ☒ 無	活動計画を見直し手段を増やすこと
4	環境に関する組織(実施体制含め)	有・ ☒ 無	
5	その他のシステム要素	有・ ☒ 無	
6	その他(外部への対応)	有・ ☒ 無	